

国際交流員ザブリナー・リンのコラム ドイツのブランド



身近にあるドイツ

ドイツのブランドといえば、おそらく車が一番有名でしょう。ただ、皆さんは知らないうちに毎日ドイツのブランドものを使っていますよ。最近はそのものも日本のCMに登場していますし、日独コラボレーションもあります。

以前の記事にも書きましたが、日本でも有名なNivea（ニベア）というブランドだけではなく、8×4（エイトフォー）やatrix（アトリックス）などはハンブルクのバイヤスドルフ社のブランドです。最近、ドバイや世界中のいろいろな街に、エステサロンのようなニベアハウスもできました！もし、ドラッグストアでatrixというハンドクリームを見かけたら、裏を見てください。一番下にBDF、ドイツバイヤスドルフ社と書いてあります。ちなみに、日本で販売されている美白のシリーズは、ドイツにはありません。代わりにセルフタニングのシリーズがあります。スポーツファッションで有名

なPuma（プーマ）とAdidas（アディダス）もドイツのメーカーですよ！実は、PumaとAdidasの創設者は兄弟らしいです。1948年に独立してからそれぞれのブランドを作ったそうです。

最近日本でも流行っているのは、環境に優しいドイツ製のFrosch（フロッシュ）の洗剤です。ちなみに「フロッシュ」の意味は「カエル」です。日本で放送されているCMでもカエルのキャラクターが登場していますよ！

グミって何語？

アジアで特に人気があるブランドは、健康のために非常に良いBirkenstock（ビルケンシュトゥック）の靴やサンダルです。ドイツ人は、靴を買う時には足へのフィット感を大事にします。そのため、日本でよく見かけるS、M、Lのような大まかなサイズは考えられませんし、足

に負担がかからないよう、サポートされているものを選びます。

ドイツの名物といえばHaribo（ハリボ）のグミです。これは何年も前から日本のスーパーやコンビニで販売されています。もちろんドイツの方が商品のバリエーションが多いですが、日本でもだんだん人気が出てきています。ちなみに日本語で使われている「グミ」という言葉は、ドイツ語からの外来語ですよ！

ドイツでは、日本のポッキーみたいなチョコレートのステイックが販売されています。名前はローマ字で「Mikado」と書かれています。グリコからドイツで販売されていて、ドイツ人にとってエキゾチックな感じがするよう、日本のものとは名前を変えています。



国際交流員コラム「おっぴん箱」 第17回

東ドイツ、ベルリンの壁時代の生活

10月3日はドイツ統一記念日の祝日となります。皆さんは、ベルリンの壁が壊された時のテレビの映像を覚えているでしょうか？ドイツの歴史の中で重大な出来事です。ドイツは、一つの国になった今の時代でも、西と東の意識が残っています。今回は、日本の皆さんに昔の東ドイツの生活、東西ドイツの統一について紹介したいと思います。

私は西ドイツの出身なので、東ベルリン生まれの茨城県守谷市のドイツ国際交流員、ベッカー・ヨーク氏に来ていただき、自分の経験に基づいた東ドイツでの生活や東西ドイツ統一について発表していただきます。昔の東ドイツは、今と全然違って、社会主義国でした。特別な機会ですので、ぜひ東ドイツに関連することを色々聞いて、質問してください！

■日時 10月18日(金)
午後6時30分～8時

（途中からの参加も構いませんが、お静かにご入場くださいますようお願いいたします。）

■場所 国分寺公民館 視聴覚室
（下野市小金井1-127番地）

■参加費 無料

■申し込み 不要（会場入口に受付簿を置いておきますので、お名前を書いていただければ幸いです。）

■問い合わせ先

下野市国際交流協会事務局
（市役所生活安全課内）
☎(40)55555

■人口と世帯（9月1日現在）

人口/ 60,235人(+10)、男性/男 30,004人(+16)、女性/ 30,231人(-6)、世帯数/ 22,276世帯(+10)

TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎ 0285 (40) 5550 情報広報グループまでご連絡ください。

携帯電話
市ホームページ

